

映画コンテンツのESTサービスについて

2016.2.22



東映株式会社

コンテンツ事業部 吉村文雄

映像配信のビジネスモデル

EST

Electronic Sell-Through (視聴権販売型)

ユーザーが視聴権を購入するセル形式のモデル

TVOD

Transactional VOD (都度課金型VOD)

視聴期間が限定されたレンタル形式のモデル

SVOD

Subscriptional VOD (定額型VOD)

期間内定額の複数コンテンツ見放題モデル

AVOD

Advertising VOD (無料広告型VOD)

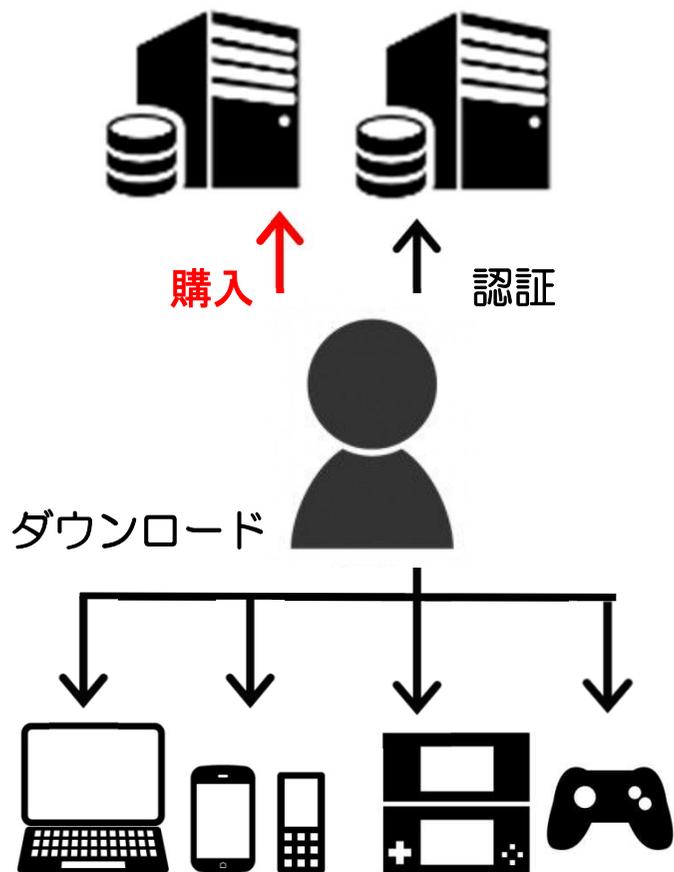
広告付帯形式の無料配信モデル

ESTサービスについて（概要）

- 販売価格：新作 2,500円～4,000円（消費税込）
カタログ 1,000円～2,500円（消費税込）
- 視聴方法：
 - ①ダウンロード方式
ユーザーのデバイスにデータを保存して視聴
 - ※データ消去後、再ダウンロードが可能
 - ※使用デバイス数に上限あり（2台～10台）
 - ※外部メディアへのファイルコピーは不可（DRMによるコンテンツ保護）
（一部サービスにおいてファイル移動は許諾）
 - ②ダウンロード・ストリーミング併用方式
デバイスに保存したデータの視聴と事業者のサーバにアクセスするストリーミング視聴のユーザー選択が可能
 - ※複数デバイスでの同時再生に制限あり（不可または2台まで）
 - ※ストリーミングデータの保存は不可（一時キャッシュを除く）
- 視聴端末：マルチデバイス対応
（PC・タブレット・スマートフォン・スマートTV・ゲーム機・ドングル端末など）

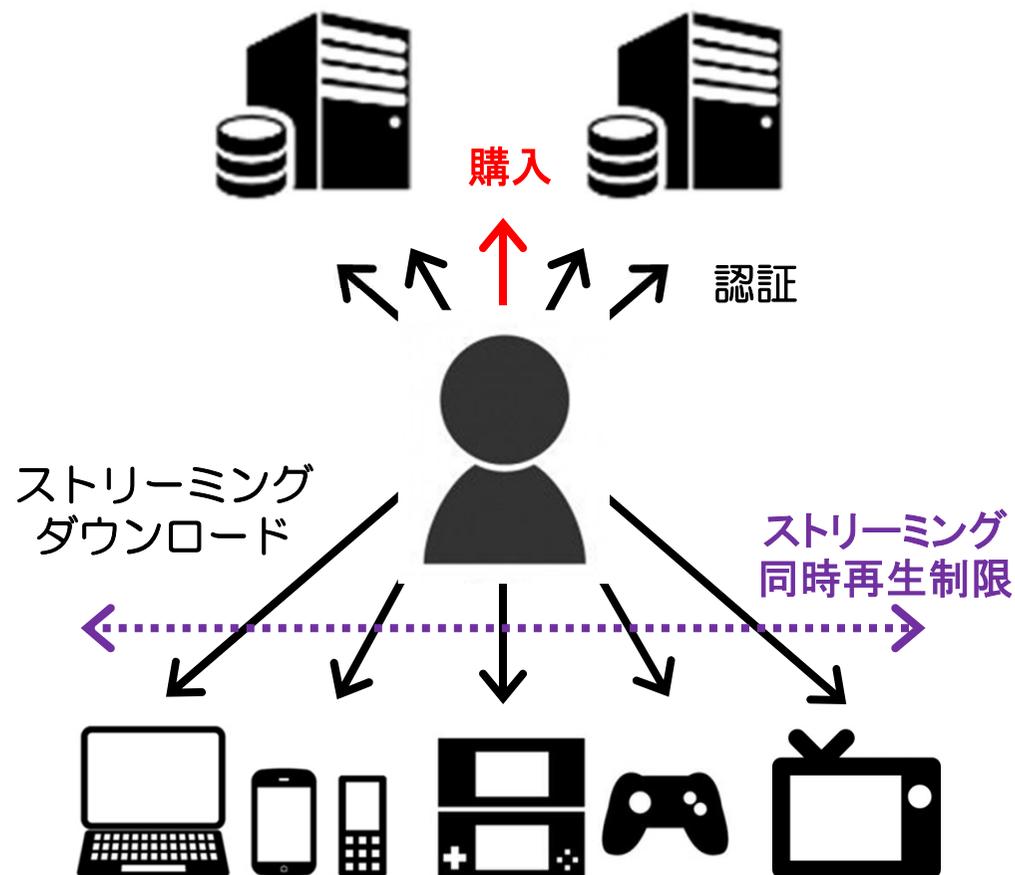
ESTサービスについて（仕様）

ダウンロード形式



- * 1購入につき複数の認証済デバイスにダウンロード可能
- * 消去後の再ダウンロードが可能
- * 主要サービスはiTunes Store・Google Playなど

ストリーミング・ダウンロード併用形式



- * 1購入につき複数の認証済デバイスにダウンロード可能
- * 消去後の再ダウンロードが可能
- * 複数デバイスからの同時ストリーミング再生は原則不可
- * 主要サービスはAmazonビデオ・Playstation Video・TSUTAYA TVなど